



# 新しい 淡路市をつくる



2019 1月号

淡路市議会議員 戸田ゆうじ 後援会発行

NO. 3

## 新年、明けましておめでとうございます

12月定例議会／関空ライン補助金 その後

旧年中は戸田ゆうじの議会活動に、ご理解・ご支援を賜り、ありがとうございました。  
 本年も議会活動を通じ、より一層皆様と淡路市の現状と課題を共有し、ともによりよい方向性を見いだしていきたいと思ます。

### 12月定例議会 議案について

#### 1. 7月・8月の大雨・台風被害等の対応予算

〈10月臨時議会補正予算・12月定例議会補正予算〉

戸田：被害対応につき両補正予算に賛成

#### 2. アソブレホール廃止議案

数年前から岩屋連合町内会に対し、市から廃止の提案説明が度々あった。

外部に指定管理に出していたが、管理費用を削減し、残す努力をしなかったのか？

市は、「ホールは廃止するが、岩屋地域住民のみ使用可能」と説明。

戸田：廃止に反対

休止ではなく廃止であるが、いつ完全廃止になるか明確な答えがない。

除却になるかどうかも同様。

また、ホール廃止とパソナとの関係においても不明である。

#### 3. アソブレホール隣接市有地売却の件

(株)パソナグループに2億2千万円で売却

パソナが提案した利用目的は、「1,500人規模のコンベンションホールを建設したい」とのこと。

戸田：市有地を簡単に売却する案件に反対  
 崩壊している岸壁はパソナが修理？

#### 4. 本四仁井バス停有料化議案

投資額4,900万円、年間維持コスト300万円  
 駐車台数52台

戸田：有料化に反対・・・無理に有料化を進め、地域住民の通勤負担を増やしている。

### 12月定例議会 その他の議案（賛成）

#### 組織変更条例

- 企画政策部の名称を企画情報部に改め、財務部を総務部に再編
- 休園している育波保育所育波地区連合町内会に無償貸与する条例

#### 指定管理者及び期間の決定

- パルシェ関連・・・(株)淡路島パルシェ委員会で赤字経営追及
- 道の駅あわじ・・・(株)淡路観光開発公社
- 岩屋ハーバーパーキング・・・淡路島岩屋漁業協同組合

## 戸田ゆうじ 一般質問

### 9月定例議会

#### 「海岸保護と利用」について

淡路市の美しい海岸は、市民の貴重な財産であり誇りであるため、これからも守っていきにあたり、地域によってはゾーン計画と法(条例)整備が必要である。

特に、大磯海岸の業者利用の現状と、「淡路大磯海岸の自然と文化を守る会」の活動を紹介。

環境保全と市民の憩える海岸を目指し、目的別区分指定のゾーン計画とその法整備を提案。

水上バイクを完全に排除するだけでなく、他の場所で走行できるエリアを作ることも必要。

### 12月定例議会

#### 「教育現場における問題と課題」について

昨年の7月、ある小学校1年生の保護者の方々から学級担任の児童への対応や関係について相談を受け、その対応策について関わりを持った。

今回、改めて「教育」について教育委員会に質問。

教育の目的は**人格形成**であり、「**人を育てる**」ことに尽きると考えている。

これらの精神によって市内の教育は実施されているのか？また、上記小学校などの問題対応はどうか？等を問い質した。

その他の質問

「危険空屋対策」についての現状と課題  
(市民相談から)



## 淡路関空ライン補助金問題

洲本—関空航路の休止をめぐる補助金問題で、運航会社：(株)淡路関空ラインは、淡路広域行政事務組合と洲本市に対し、計4,500万円を返納し、わずか1年で発表された運航休止から5ヶ月に渡って続いた問題は終結した。

当初、組合と市が運航会社に対し**6,000万円を助成**。

淡路市議会では、3月定例議会において、「**永続的運航に向け、初期経費として助成する**」と説明があった。

休止発表後、運航会社は「**要求があれば返還する**」と発言していたが、10月5日、広域行政組合管理者(南あわじ市長)と洲本市長宛ての回答書において、補助金返還の提案について、「**言語道断の措置と受け止める**」とあった。

大変失礼な回答文書であり、**全額返還を求め抗議すべき**である

### …雑感…

「アソングレホール隣接市有地売却」について思う。

護岸が大きく崩壊しているにもかかわらず、なぜパソナは買い急ぎ、市はそれに対応するのか？理解できない。

議案の概要説明には、

「民間事業者の持つ英知と活力により、豊かな創造性を発揮し、この土地が持つ可能性を最大限に引き出すことで、雇用の創出と交流人口の増加、さらに地域創世に資することができると思われる事業者に、財産を売却する」…とあるが、売却先の提案(購入目的=1,500人規模のコンベンションホールを建設)についてもしっかり。

地域住民の立場からも、正しい選択である…とは言い難い。

第一、**市有地は市民の財産であるはずなのに…**

# 戸田ゆうじ が考える「新しい淡路市」 その3

## 市民に寄り添い、挑戦する行政

- 少子高齢化が進む中、人口増に挑戦
- 廃止・統合だけでなく、残す努力をする(小学校など)

**毎週、挨拶運動実施しています！**

本チラシ、議会、行政、地域の案件などについてご意見、ご相談は、

戸田ゆうじ mail:cosmo.007@i.softbank.jp または fax:0799-72-3282

までご連絡下さい。